



摩周のふくし

発行／社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内 (☎015-482-1054・FAX482-1236)

年頭のごあいさつ

社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会
会長 星川



二〇一六年の新春を迎え、皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろより本会の事業推進にあたりまして、ご支援、ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

旧年を振り返りますと、北里大学の
大村智教授が受賞した、ノーベル
医学・生理学賞の吉報が記憶に新しい
ことと思います。

山梨の農家に育った大村さんは
「人のためになることがしたい」と、
長年微生物の探索研究を地道に続け、
その結果「寄生虫によって引き起こ
される感染症」の特効薬を発見し
ました。

四十五年間、暗中模索の日々を辛

抱強く歩み続けた彼の努力によって、
感染症に苦しめられてきた多くの
人々が救済されました。まさに「継
続は力なり」ですね。

さて、当社会福祉協議会も多方面
にわたり、地域福祉の推進と発展の
ために地道な活動を積み重ねて参り
ました。

昨年の九月五日には、「社会福祉
法人認可設立三十周年」の節目を迎
え、それを記念した社会福祉大会が
開催されました。日頃より弟子屈町
の地域福祉を支えてくださっている
行政や各福祉団体の方々が出席され、
祝福の拍手に包まれながら、盛大に
終了することができました。改めて
心よりお礼申し上げます。

また、昨年の四月からは様々な新
規事業がスタートしました。それま
では弟子屈町で行っていた指定通所
介護事業所（老人デイサービスセン
ター）の運営を社会福祉協議会が指
定管理を受け、町民の身近な存在と
して柔軟な事業運営を行っておりま
す。

町内でも高齢化が進む中で、要介
護状態又は要支援状態にある高齢者
の方々が安心して充実した在宅生活
を送れるようにサポートさせていた
だいています。

さらに、法人後見事業もスタート
しました。この事業は、認知症、知
的障害、精神障害などによって、判

断能力が低下した場合でも、法人が
成年後見人や保佐人になり、利用者
の財産管理や身上監護を行うことで
利用者の権利を擁護する事業です。

近年、「オレオレ詐欺」や、「振
り込め詐欺」などの悪徳商法等の
ニュースが後を絶ちません。弟子屈
町においても、このような被害にあ
わないよう今後ますます法人後見事
業のニーズが必要になることでは
う。

しかし、この事業についてまだま
だ町民の方に周知されていないのが
現状です。町民の方々にも幅広くご
理解いただけるように、日々の業務
に邁進していく所存であります。

今年はいよいよ待望した北海道新
幹線が、東京・新函館間で開通しま
す。

時代は刻一刻と変わり続けていま
す。

しかし、どんなに時代が変わって
いこうとも、私達が目指す「誰もが
安心して暮らすことができる福祉の
まちづくり」という目的は変わりま
せん。

また新しい一年、皆様のご期待に
お応えすべく地域福祉の発展のため
に尽力してまいりますので、どうぞ
よろしくお願い致します。

最後に、本年も皆様方にとって最
良の年でありますようにとお祈りし、
新年のご挨拶とさせていただきます。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。

**弟老連創立四十周年記念事業
第二十五回老人福祉大会「演芸交流の集い」**

弟子屈町社会老人福祉センターにて弟子屈町老人クラブ連合会創立四十周年記念式典・記念講演会が十月十七日(土)に開催され、二百十名の方が節目の年を祝いました。式典では、摩周悠楽会の岡崎忠臣会長に北海道老人クラブ連合会功労者表彰を伝達したほか、各弟老連創立四十周年記念表彰が贈られました。また記念式典の後に記念講演として医療法人共生会川湯の森病院理事長の齋藤浩記氏が「多世代交流と日本の将来」と題しご講演を頂き、来場者は真剣な面持で耳を傾けておりました。

その後、第二十五回老人福祉大会「演芸交流の集い」へ移り、各クラブより十八組の参加者の出演を頂き、カラオケや踊り等を披露され会場は大いに盛り上がりおりました。作品展示には、十三名の方より絵画や手芸品、木彫り等、日頃の力作を出展して頂きました。

全道老人クラブ連合会功労者表彰(伝達)

摩周悠楽会会長 岡崎 忠臣様

**弟子屈町老人クラブ連合会永年貢献クラブ表彰
(創立四十年以上)**

- 泉高砂会 (昭和三十八年)
- 寿クラブ (昭和四十九年)
- 川湯鶴寿会 (昭和四十九年)
- 川湯豊寿会 (昭和五十年)



挨拶をする田中会長



釧老連リーダー研修会

十月二十一日(水)より二十二日(木)、川湯観光ホテルにて釧路地区老人クラブ連合会会員リーダー研修会が開催され、二十一名の会員が参加しました。「元気で魅力溢れる高齢者や活力ある老人クラブ活動づくりを進めるために研修を通じてリーダーが様々な知識、技術を吸収し、会員へと伝える」ことを開催目的として行われました。



研修会を盛り上げる野田さん

今回は川湯エコミュージアムセンタースタッフによるそれぞれ「数字でめぐる弟子屈」齋藤敬子氏、「センサーカメラで見るとつじが原」小塚健助氏が講演いただき、その後の交流会では、各町村の会員が歌や踊りを披露し、相互に交流を深めていました。

**弟子屈町老人クラブ連合会創立四十周年記念表彰
弟子屈町老人クラブ連合会会長功労者表彰(十五年表彰)**

- 高峯クラブ会長 田中 豊様
- 屈斜路長寿会会長 大関 実様
- 桜町悠々クラブ会長 増田 一市様
- 仁多交流友の会会長 福田 博様

弟子屈町老人クラブ連合会会長功労者表彰(十年表彰)

- 見晴清寿会会長 舘 忠良様
- 摩周悠楽会会長 岡崎 忠臣様

高齢者ゲートボール大会

十一月二日(月)摩周観光文化センターのシルバースポーツハウスにて、第二十九回弟子屈町高齢者ゲートボール大会が開催されました。この大会は、参加者相互の親睦、交流と健康、生きがいづくりを目的に開催されており、町内在住の六十歳以上のゲートボール愛好者二十三名五チームが参加しました。年々参加者は減少傾向にありますが、今年も九十歳以上の参加者が表彰されるなど、日ごろの体力づくりの成果を十分に発揮できたことと思います。結果は次のとおり



参加者がプレーしている様子

- 優勝：春秋チーム
- 準優勝：川湯温泉チーム
- 3位：混成チーム



冷えたあなたの素足もほっこりする、毛糸の靴下はいりませんか？

福祉センターに寄贈のあった手編みの靴下を、希望される方へお譲りしております！

最近は寒さが厳しいから、少しでも温かくしたいものです。

必要な方は、社会福祉協議会窓口までお立ち寄りください。

＜お問い合わせ＞

中央2丁目10番25号
社会老人福祉センター内
弟子屈町社会福祉協議会 (☎482-1054)
(※数や色、サイズに限りがありますので、ご了承ください。)



てしかが町を
よくするしくみ

たくさんの方々にご協力を頂き、
平成27年度12月15日までに集められた募金は次のとおりです。

中間報告

赤い羽根共同募金

1,239,714円 (目標額/1,400,000円)

歳末たすけあい運動

405,446円 (目標額/600,000円)

「歳末たすけあい運動」募金は、民生委員の方にご協力を頂き、「要支援世帯」「母子・父子世帯」「在宅介護を受けている方」等、町内の計93世帯の方へ年末に配分を済ませました。

ご協力、ありがとう
ございました。

たくさんの贈り物をいただきました



弟小児童会の皆さん

11月10日(火)、弟子屈町立弟子屈小学校児童会の皆さんが校内で集めた募金を届けてくれました。この貴重な善意は、少子高齢化が進む中で住民相互が支えあう地域づくりのために、社会福祉協議会や福祉団体などの事業、ボランティア活動を支援し、社会福祉事業の推進に役立たせていただきます。どうも、ありがとうございました。

寒さで手がかじかむ12月7日(月)、摩周丘幼稚園（鈴木幸栄園長）の年長の皆さんが街頭募金に協力してくれました。元気な声で募金活動をする園児たちに微笑みながら、募金して下さった方が大勢いらっしゃいました。園児の皆さんが元気いっぱい集めてくれた募金は、町内や北海道の福祉に役立てられます。園児の皆さん、そして、快く募金活動の場所を提供して下さった「摩周湖農協」様、「フクハラ摩周店」様、どうもありがとうございました。



募金活動をしてくれた園児の皆さん

11月11日(水)、町民の有志によって作られた「福祉センターに座敷用椅子を送る会」（代表：竹内 勲）が、町に椅子30脚（113,940円）を寄贈して頂きました。さらに、16日には柱時計（12,000円）が寄贈されました。これらは、弟子屈町老人福祉センターの和室を利用する様々なサークルや団体のために、役立てられています。町民105人から合計121,140円の寄付を頂き、その気持ちがこの形で実現しました。また、残った7,200円は赤い羽根共同募金に寄付して頂きました。ありがとうございました。



福祉施設へクリスマスプレゼント



「北海道コカ・コーラボトリング株式会社」様より、福祉施設へのクリスマスプレゼントとして、コカ・コーラ飲料の清涼飲料水を寄贈していただき、12月3日(木)に贈呈式が行われました。寄贈されたのは、果汁飲料やスポーツドリンクなどを含めた16ケース（計222本）で社会福祉協議会を通して各福祉施設へ送られました。弟子屈町の福祉推進にご協力いただき、ありがとうございました。



贈呈式の様子

ボランティアセンターだより

第15回 みちくさ ふれあいサロン開催

12月1日(火)午前10時30分から午後1時まで、今年度最後の通算第15回目のサロンをいつもお世話になっている民生委員・児童委員の方々に出席をいただき開催しました。

この度リニューアルしたみちくさを会場にして開催されました。

当委員会の小林会長の挨拶と「みちくさ」についての説明をしました。その後伊藤節子さんのゆる〜い体操は、頭と指をフルに回転させて楽しく笑いながらおこないました。



サロンの様子



小林会長挨拶



金澤三恵子さんの絵本の世界に
大人も魅せられました



伊藤節子さんによるゆる〜い体操



吉口教子さんのピアノ演奏で兎と亀の
歌を男女に分かれて歌いました



本日のメニュー

吉口教子さんのピアノにあわせて童話や懐かしい歌を大きな声で歌いました。

金澤三恵子さんは大人にも絵本をと、3冊の絵本を読んでくれました。聞いていた人たちは皆、その世界にどっぷりとつかっていました。

お昼は、みちくさのスタッフが2日間かけて用意した手作り料理をいただきました。



商品の寄付ありがとうございました。

10月10日(土)午前10時～午後2時半、会場は旧待合室「みちくさ」(主催：フリマ実行委)で7店舗参加。少々狭い会場の中に、たくさんのお客さんに来ていただき盛況に終了したことをご報告します。

尚、ボランティアセンターに寄付いただいた品物の収益は、フリマ参加経費・収集ボランティア作業経費の一部・盲導犬ミーナ募金等に使用させていただきました。皆様のご厚情に感謝申し上げます。

また、残りの衣料全て、コープさっぽろを通じてカンボジアへ送りましたことをあわせて報告致します。

収集ボランティア活動報告

弟子屈町社会福祉協議会預かり分 / 平成27年9月11日～平成27年11月26日まで
 ボランティアセンター預かり分 / 平成27年9月11日～平成27年11月26日まで

◆エコキャップ◆

(株)東洋実業弟子屈営業所様
 北海道東急ビルマネジメント株様
 北海道開発局弟子屈道路事務所様
 セイコーマート川湯店様
 セイコーマートやまな店様
 フレンドリーショップきたさん様
 (社福)てつなぎ様
 特別養護老人ホーム摩周様
 川湯温泉まち自治会様
 お宿欣喜湯様
 摩周丘幼稚園(2回)様
 役場 健康推進課様
 匿名(高栄)様
 石川 悟様(大量に)
 橘田 恵子様
 リサイクルショップきすな様
 4町内自治会女性部様

GHあったか家様
 朝日自治会女性部様
 竹内 勲様
 長谷製菓様
 玉置キヨ子様
 小家山 春様
 小家山七海様
 北崎 貴司様
 北崎 博貴様
 樋屋 敏男様
 高橋美知子様
 竹内 努様
 作田 智子様
 小川千代子様
 島貫 真歩様
 中山わか子様
 工藤かおる様
 八戸小百合様

稲辺 徳子様
 竹内 士恩様
 小崎 和男様
 森 諒介様
 匿名(美幌)様

◆リングブル◆

リサイクルショップきすな様
 摩周丘幼稚園様
 役場 川湯支所様
 両国様
 役場 健康推進課様
 あけぼの自治会女性部様
 樋屋 敏男様
 高橋美知子様
 竹内 士恩様
 匿名(美里)様
 4町内自治会女性部様
 川湯温泉まち自治会様

朝日自治会女性部様
 石川 悟様(大量に)
 中山わか子様
 島貫 真歩様
 片岡サチ子様



◆その他◆

・使用済み切手
 / (社福)てつなぎ様
 / あけぼの自治会女性部様
 / (有)有岡建材店様
 / 4町内自治会女性部様
 / 弟子屈町交通安全協会様
 ・フリマ用品
 / 松岡様
 / 匿名(高栄)様
 / 米田 春雄様
 / 匿名(美里)様

待合室「みちくさ」が移転しました

11月9日(月)、快晴の空の下、待合室「みちくさ」の再オープンセレモニーが行われました。

●移転先は、旧セブンイレブンの建物です～

新・待合室「みちくさ」新住所(セブンイレブン跡) 中央1丁目6-28

新しくなったみちくさに、皆さん、どうぞ気軽にお立ちよりください。



ボランティアセンター 掲示板

どなたでもど～ぞ



◆待合室「みちくさ」のお休み

平成27年12月19日(土)～
 平成28年1月11日(月)

みちくさでは、こんなことをやっています

・1月12日(火)～18日(月)の1週間



お汁粉ウィーク

◆月曜日～金曜日、午前10時～午後4時(祝日は休み)
 明るく暖かいみちくさでゆっくりお茶でもいかがですか?

みちくさに遊びに来てね!!

あたたかい善意ありがとうございます



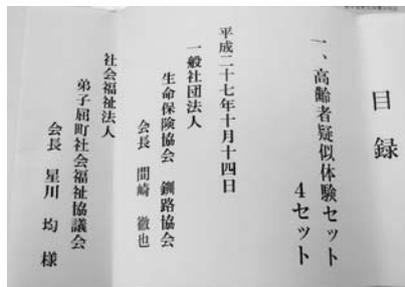
10月14日(水)、釧路市総合福祉センター「大ホール」にて、平成27年度 福祉物品贈呈式が行われ、一般社団法人生命保険協会釧路協会から弟子屈町社会福祉協議会に「高齢者疑似体験セット」(大人用2セット・子ども用2セット)が寄贈されました。

これは、疑似体験装具(ヘッドホンや特殊眼鏡、手足の重りなど)を装着して、日常生活動作を擬似的に体験することにより、加齢による身体的な変化(筋力、視力、聴力などの低下)を知り、高齢者の気持ちや介護方法、高齢者とのコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶことができるというものです。

すでに、町内の学校の福祉体験学習や、病院等のイベントで活用されています。

たくさんの方に利用していただくべく、貸出を行っています。

ご利用されたい方は、弟子屈町老人福祉センター内・社会福祉協議会事務局までお問い合わせ下さい。



平成27年9月21日から平成27年12月14日までにお寄せいただいた「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄 附 金

◆星川 均 様	100,000円	(亡母の香典返しを社会福祉のために)
◆安倍 良博 様	50,000円	(亡妻が生前お世話になったお礼として)
◆商業祭り実行委員会 様	22,538円	(商業まつりの益金として)
◆更生保護女性会	30,000円	(チャリティーかくし芸益金として)
会長 中原艶子 様	20,000円	(一般寄付として)
◆小濱 玉子 様	50,000円	(亡夫が生前お世話になったお礼として)

寄 贈 品

◆4 町内自治会女性部 様	雑巾130枚 清拭布365枚
◆美留和自治会女性部 様	清拭布 3袋
◆一般社団法人 生命保険協会釧路協会 様	高齢者疑似体験セット (4セット)
◆岸里美智子 様	婦人用カバー20足、紳士用くつ下20足他
◆スナック エンゼル 様	雑巾50枚
◆北海道コカ・コーラボトリング株式会社 様	清涼飲料水 (福祉施設へのクリスマスプレゼントとして)

社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211
弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内
TEL 015-482-1054
FAX 015-482-1236

ご意見ご感想をお寄せ下さい



社協の運営は、皆様の暖かい善意に支えられています。

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様が安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。

慶弔のお返しにかえてまた結婚、出産等を記念して、地域福祉の推進のために、皆様のご厚情をお待ちしております。